

臨終区巻

ニッポン
ドクター和の



長尾和宏(ながお・かずひろ)
医学博士。公益財団法人日本
尊厳死協会副理事長としてリビ
ング・ウイルの啓発を行う。映画
『痛くない死に方』『けったいな
町医者』をはじめ出版や配信な
どさまざまなメディアで長年の
町医者経験を活かした医療情報
を発信する傍ら、ときどき音楽
ライブも。

最期まで強かった「三人娘」の絆

昭和のアイドル「三人娘」といえ
ば僕らの世代は、「花の中三トリ
オ」といわれた山口百恵さん、森昌
子さん、桜田淳子さんでした。

しかし僕より少し先輩方は、伊東
ゆかりさん、中尾ミエさん、そして
園まりさん、と言うでしょう。

その三人娘のおひとり、「逢いた
くて逢いたくて」「夢は夜ひらく」
など、独特の唄い方で人気を得た歌
手の園まりさんが、7月26日に都内
の病院で亡くなりました。享年80。
死因は、急性心不全との発表です。
園さんは、長年にわたり乳がんを闘
病されていました。中尾ミエさんが
先日テレビにご出演された際、

「私たちは前から知ってて。乳が
んだったからね。最後はもう緩和ケ
アに入って。自分で最後を分かって
たんで。だから、お見舞いに行った



りなんかしても穏やかで。悔いのな
い人生だったと思う」

というお話をされていたので、死
因は急性心不全ですが、突然死とい
うわけではなさそうです。

園さんが、乳がんを診断されたの
は、2007年のこと。その1年ほど前
から、顔の火照りや、体温の変動な
どによる更年期症状に悩まされ、婦

人科に相談。女性ホルモン補充療法
(HRT)を勧められ、検査を受け
たところ、乳がんが発覚したとい
います。

更年期症状に苦しむ女性の中
には、ホルモン補充療法を受けるか
否か悩んでいる人も多いようです。
この治療によって、乳がんや子宮
がんのリスクが上がるという噂を聞
いて、躊躇(ちゅうちょ)しているの
だという人が大半です。確かに、わ
ずかながらがんのリスクが高まると
いうデータが出ています。

そのため、ホルモン補充療法を受
ける人は定期的に乳がん検査や子宮
の検査をしなければなりません。逆
に言えば、この治療を受けている人
は早期発見ができる状況が作れると
いうこと。

園さんも、ホルモン補充療法がき

っかけで乳がんの早期発見ができた
といえるでしょう。翌年には手術を
受けて、回復されました。園さん
は、乳がんを診断された時点では、
しこりも見当たらず、がんの症状は
何も感じていなかったといいます。
このように、別の治療を受ける際
の検査でがんがわかったなら、早期
発見でラッキーだと考えたほうが
いいでしょう。

一度は回復した園さんでしたが、
手術から11年後の19年に再発。乳
がんのタイプによって、10年後以
降に再発する人も少なくありません。
しかし再発後も10年以上がんと共
存し、元気にされている人もたく
さんいます。

生涯独身を通された園まりさん。
三人娘の絆は強く最期まで中尾
さん、伊東さんが見守っていたよ
うです。弱ったときに、傍(そば)に
いてくれる人こそが本当の友達。
真の友情は、老いてからわかる
ものです。

368

歌手

園まり